

(参考) フランスの非居住者立候補制度 (candidats "extra-communaux")

選挙法典 L 第 228 条

コミューン (市町村) に直接税 les contributions directes を納めている者※は議員に立候補できる。

ただし、人口 500 人以上のコミューンにおいては、非居住者議員の数は議会の定数の 4 分の 1 (定数 7 の議会では 4、定数 11 の議会では 5) を超えてはならない。

※ 次のいずれかの税をコミューンに納めている者

住民税 la taxe d'habitation

既建築地不動産税 la taxe foncière sur les propriétés bâties

未建築地不動産税 la taxe foncière sur les propriétés non bâties

企業不動産負担金 cotisation foncière des entreprises (CFE)

所得税 l'impôt sur le revenu

朝日新聞 2020年7月24日 朝刊 5ページ 東京

人口1人 議員7人の村

フランスの「ふるさと投票」を訪ねて

2020

別荘あり納税すれば有権者

自然や人となりが愛着に

パリから約100km離れたフランス北部の山あいに、小さな村がある。そこは、フランスの「ふるさと投票」を訪ねる記者が、7月14日に訪れた。この村は、人口わずか1人、議員7人の村である。村の名前は「シュルシャ」(Shulsha)で、フランス語で「山」を意味する。この村は、フランスの「ふるさと投票」を訪ねる記者が、7月14日に訪れた。この村は、人口わずか1人、議員7人の村である。村の名前は「シュルシャ」(Shulsha)で、フランス語で「山」を意味する。

村の人口は1人だが、有権者はいくらもいる。村長の選挙は7月、8月の1回と、10月の2回ある。選挙は、村の中心にある「シュルシャ」で行われる。村長は、選挙で選ばれる。村長の任期は5年である。村長の選挙は、7月、8月の1回と、10月の2回ある。選挙は、村の中心にある「シュルシャ」で行われる。村長は、選挙で選ばれる。村長の任期は5年である。

村の中心には、教会がある。教会の名前は「シュルシャ」である。教会は、村の中心にある。教会の名前は「シュルシャ」である。教会は、村の中心にある。教会の名前は「シュルシャ」である。教会は、村の中心にある。

村の中心には、投票所がある。投票所の名前は「シュルシャ」である。投票所は、村の中心にある。投票所の名前は「シュルシャ」である。投票所は、村の中心にある。投票所の名前は「シュルシャ」である。投票所は、村の中心にある。